

器 01 手術台及び治療台
一般医療機器 手術台アクセサリ (70469000)

ピンクパッド

再使用禁止

【禁忌・禁止】

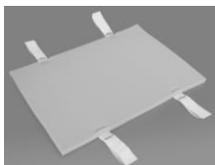
1. 再使用禁止
2. 改造は行わないこと。

【形状・構造及び原理等】

<形状・構造>

本品は、ピンクパッド、リフトシート、ボディストラップから構成される。本品は、患者一人に対して1回1セットの使用で、単回使用である。
写真は一例。

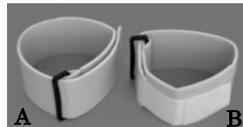
ピンクパッド



リフトシート



ボディストラップ



<原材料>

ピンクパッド：粘弾性ポリウレタンフォーム

リフトシート：合成ポリエチレン

<原理等>

本品を手術台に設置し使用することにより、手術中の患者の体位を固定・保持する。

<寸法>

名称	寸法 (縦×横×厚さ) 又は (縦×横)	
ピンクパッド	74×51×2.5 cm	
ピンクパッド XL	102×51×2.5 cm	
リフトシート	212×30 cm	
ボディストラップ	A	10×86 cm
	B	10×72 cm

適用患者体重：250kg 以下

【使用目的又は効果】

本品は、手術台に付属するアクセサリである。

【使用方法等】*

<使用方法>

- 1) 手術台固定用テープ（白色）がついている面が裏側になるように、ピンクパッドを手術台中央部の端か、腰板マットレスのカーブがある手術台の場合はカーブ頂点に本品の端を合わせて設置する。この時、「This Side Up」と書かれたタグが上を向いていることを確認する。
- 2) 手術台固定用テープ4箇所を手術台サイドレールの下から通して固定する。
- 3) ピンクパッド上に患者の肩甲骨と仙骨にかからない位置にリフトシートを設置する。
- 4) 患者の両肩がピンクパッドの端から出ない位置に患者を寝かせる。
- 5) 患者の脚が脚固定具の位置に合うように、リフトシートを使って

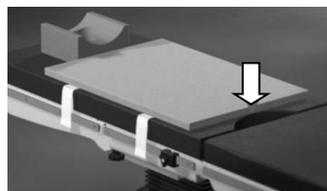
患者の身体を持ち上げ、慎重に移動させる。この時、ピンクパッドが常にフラットな状態であることを確認する。

- 6) 患者の両腕をリフトシートで巻き込み、固定する。
- 7) ボディストラップを手術台に取り付ける。
 - a) ボディストラップAをボディストラップAの先端についている小さい白色テープが上向きになるように手術台サイドレールの下から通して留め具で固定する。
 - b) 同様に、ボディストラップB先端の大きな白色テープの接着面が下向きになるように手術台サイドレールの下から通して留め具で固定する。
- 8) 2本のボディストラップを患者の身体の上で重ね合わせ、白色テープで固定する。この時、血行に影響しない程度に調整しながら、患者の身体をしっかりと固定する。
- 9) ボディストラップでの固定後、手術台をゆっくりと適切な体位に傾斜させる。

【使用上の注意】**

<重要な基本的注意>

- 1) 必ず施設の事故防止策を施した上で使用すること。
- 2) 消毒液の浸潤によって本品が損傷するおそれがあるため、消毒時には吸収パッド、吸収タオル等を使用し浸潤を防ぐこと。
- 3) 術中、時折体位を戻して皮膚の血行の状態を確認すること。
- 4) 患者とピンクパッドの間に、リフトシート以外のものを敷かないこと。
- 5) ピンクパッドを丸めたり、折り曲げないこと。
- 6) ピンクパッドは手術台の適切な位置に設置すること。腰板マットレスにカーブがある手術台の場合は、カーブ頂点に本品の端を合わせて設置する。（下図矢印参照）



- 7) ピンクパッドは、柔らかい素材であるため、未開封時及び包装から取り出す際など開封後、丁寧に取り扱うこと。[力を込めて引き出したり、強く握ると破損するおそれがある]
- 8) 患者が横たわっている状態で、本品を引っ張らないこと。[強い力を加えると破損するおそれがある]

【保管方法及び有効期間等】

<貯蔵・保管方法>

本品の箱は平らな場所に保管し、縦置きしないこと。
換気の良い、清潔な場所に保管すること。
高温多湿、直射日光、紫外線の当たる場所に保管しないこと。

<使用期限>

本品の外箱の表示ラベルに記載のとおり。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

株式会社アダチ

大阪府大阪市中央区内平野町3丁目2番10号

TEL：06 - 6942 - 3371

製造業者

エクソダス社

Xodus Medical, Inc.

アメリカ合衆国